

日本哲学史研究

第 16 号

日本哲学史研究

STUDIES IN JAPANESE PHILOSOPHY

NIHON TETSUGAKUSHI KENKYU

Vol. 16

December, 2019

What is Japanese Philosophy? Rethinking Its Definition and Scope
..... Bret W. DAVIS

GefäÙe als Kunst Erfahrungen und Reflexionen
..... Günter FIGAL (Translation by FUJINUKI Yū)

SPECIAL THEME “JAPANESE PHILOSOPHY AND MUSIC”

Musical Time and the Nishida Philosophy SHIINA Ryōsuke

The Music of Philosophy for Children: Soundscape and Universal Design
..... IMADA Tadahiko

Cosmology of Gagaku and “Modernity”: A Background of the Development of Japanese Philosophy ONO Shinryū

“Aida” and “Performative Passivity”: Philosophical Reflections on Musical Performance TANABE Kentarō

TRANSLATION

Nishi Shinichirō’s “On the Concept of ‘Learning’” from Eastern Ethics (1934, pp. 4-16) Translation and Notation by Daniel BURKE

DEPARTMENT OF JAPANESE PHILOSOPHY
GRADUATE SCHOOL OF LETTERS
KYOTO UNIVERSITY

Kyoto, Japan

第十六号 (二〇一九)

京都大学大学院文学研究科日本哲学史研究室紀要

日本哲学とは何か

—— その定義と範囲を再考する試み ブレット・デービス 一

芸術としての器

—— 経験と省察 ギュンター・フィガル 二一

(藤貫 裕訳)

特集 日本哲学と音楽

音楽的時間と西田哲学 椎名 亮輔 三六

子どもたちのための哲学音楽論

—— サウンドスケープとユニヴァーサル・デザイン 今田 匡彦 六六

雅楽のコスモロジーと「近代」

—— 日本哲学展開の一背景 小野 真龍 八六

「あいだ」と「演奏的受動性」

—— 演奏の哲学的分析 田邊 健太郎 一一八

翻訳

西晋一郎『東洋倫理』(英訳・注釈)

「学」という概念について ダニエル・バーク 一三九

2019年12月

京都大学大学院文学研究科
日本哲学史研究室紀要

執筆者

ブレット・デービス 米国ロヨラ・メリーランド大学
哲学科教授

ギンター・ライガール フライブルク大学名誉教授

椎名亮輔 同志社女子大学教授

今田匡彦 弘前大学教授

小野真龍 天王寺舞楽協会常任理事
浄土真宗本願寺派願泉寺住職

田邊健太郎 立命館大学研究指導助手

翻訳者

藤貫裕 京都大学文学研究科博士課程

ダニエル・パーク マードック大学博士課程

日本哲学史研究 第十六号

二〇一九年十二月二十五日 発行

発行者 京都大学大学院文学研究科

日本哲学史研究室

京都市左京区吉田本町

製作 株式会社タマプリント

青梅市長洲八一一九八一六